

第64回東北地区高等学校PTA連合会 青森大会に参加して

嚶鳴PTA副会長 星川拓一

平成27年7月2日(木)～3日(金)の2日間にわたり、青森県青森市で第64回東北地区高等学校PTA連合会青森大会が開催され、当校から大沼PTA会長をはじめ、5名で参加してきました。2日の午後から青森市に入り情報交換会に参加し、他校のPTAの方々と懇親を深めました。

翌日はリンクステーションホール青森において、「ふるさとを愛し、豊かな心を育むために」のテーマのもと、五所川原第一高等学校の生徒による津軽三味線のオープニング演奏に続き、各表彰式、研究協議、講演会、高校生からのメッセージと進行しました。研究協議においては、山形県代表として酒田光陵高校から「郷土に誇りを持ち、地域とつながる心の育成をめざして」のテーマのもと発表がありました。また講演会は土地柄?でしょうか、「魂のゆくえ」の演題で恐山菩提寺の南直哉氏の記念講演でした。

以上2日間の短い期間でしたが、今PTAが抱えている問題や、それに対する取組などを意見交換することができ、大変有意義な大会でした。